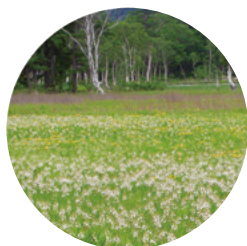




2 尾瀬に生きる動物や植物 / 湿原、森林の植物

それでは、尾瀬の植物や動物の観察をしていきましょう。

尾瀬ではどのくらいの植物が見られるのでしょうか。今まで尾瀬の中で確認されている植物の数は900種類をこえるといわれています。特に湿原では季節ごとに数多くの花が咲き、訪れる人の目を楽しませてくれます。



△ 春の湿原



△ 夏の湿原

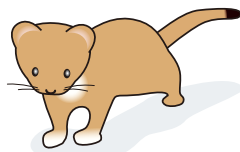


△ カキツバタ



△ ヒオウギアヤメ

湿原にはどんな花が咲くのか
36,37ページでくわしく調べてみよう。



さて、尾瀬ヶ原をとりかこむ森林の植物を見てみましょう。大きな木の下には湿原とは違った植物が生育しています。森の中で光の届かないようなところに生えるギンリョウソウは、自分で栄養をつくらず菌類から栄養を分けてもらっています。

また、森の中ではところどころに根もとから曲がって生えている木が見られます。これは、雪の重みで曲がってしまったもので、尾瀬の自然の厳しさを物語っているのです。



△ ギンリョウソウ



△ 雪のため根もとが曲がった木



至仏山は尾瀬ヶ原やまわりの山々とは違う種類の植物が多く生育していることでも有名です。その理由は、至仏山の上部が「蛇紋岩」というマグネシウムや鉄を多く含む岩^{じやもんがん}でできているからです。至仏山は蛇紋岩が多いため、ふつうの植物が育ちにくくなりますが、逆にこの特殊な環境に合った植物も生まれてきました。例えば、ホソバヒナウスユキソウやジョウシュウアズマギクなどは、もとの植物が蛇紋岩の多いところでも生きていけるように少しずつ形が変わったものと考えられています。



◀ 蛇紋岩



◉ ホソバヒナウスユキソウ



◉ ジョウシュウアズマギク ▶

また、氷河期に生育していた植物で生き残ったものもあります。暖かい気候になると、寒い気候に適していた植物はしだいに高い山などに追いやられ、暖かい地域に生育していた植物が広がっていきます。しかし、至仏山は特殊な環境のため、そのような植物は育つことができず、もともと生育していた植物が残っているのです。オゼソウやシブツアサツキがその代表で、特にオゼソウは至仏山で初めて発見された植物で、全国でも尾瀬のほかでは谷川岳^{たにがわけ}と北海道の一部にしかない、とても珍しい植物です。



◉ オゼソウ



◉ シブツアサツキ



尾瀬に生きる動物たち

尾瀬の湿原、沼、森林、山などは、多くの種類の動物にとって貴重なすみかとなっています。そのため、ラムサール条約湿地（P17）にも登録されています。これまでに尾瀬で確認されている動物を紹介しましょう。

- ◆ほ乳類…………… ツキノワグマ、ニホンカモシカ、ホンドテン、オコジョ、ヤマネ、ノウサギなど
(34種)

これらの動物は尾瀬の中で、なかなか出会うことがありませんが、見かけたら、おどかさずそっとしてあげましょう（特にツキノワグマには注意が必要です→P30）



▲ツキノワグマ



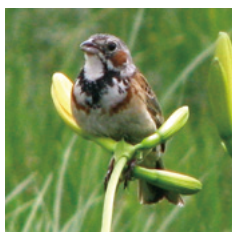
▲オコジョ



▲ヤマネ

- ◆鳥類【湿原や扱水林】 ホオアカ、ヒバリ、アオジ、カッコウ、オオジシギ、ノビタキなど
(160種類以上)
- 【山小屋周辺】 イワツバメ、キセキレイ、ハクセキレイなど
- 【池や池塘】 カルガモ、マガモ、アオサギなど
- 【森林】 メボソムシクイ、コマドリ、ウグイス、コルリなど
- 【山の頂上付近】 イワヒバリ、ホシガラスなど

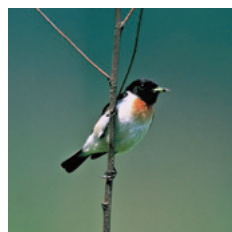
とくに森林内では、鳥の姿が見えなくても、さまざまな鳴き声が聞こえてきます。耳を澄ましてじっくり聞いてみましょう。



▲ホオアカ



▲アオジ



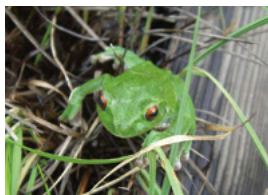
▲ノビタキ

◆^{りょうせいらい}両生類……………トウホクサンショウウオ、ハコネサンショウウオ、ニホンイモリ、モリアオガエル、ヤマアカガエルなど

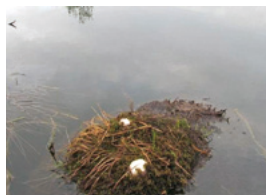
尾瀬ヶ原の池塘では、イモリがのんびり泳いでいる姿をよく見かけます。また、浮島にはモリアオガエルの卵が産み付けられていることがあります。木道から池塘の中を観察してみましょう。



△ニホンイモリ



△モリアオガエル



△モリアオガエルの卵塊らんかい

◆魚類……………イワナ、ヤマメ、アブラハヤ、ドジョウなど

(10種)



△イワナ



△アブラハヤの群れ

◆昆虫類……………オゼイトトンボ、ハッチョウトンボ、オオルリボシヤンマ、アサギマダラ、ベニヒカゲ、キアゲハ、ヒメオオクワガタ、ミヤマクワガタ、ヘイケボタルなど

もともと昆虫は種類の多い生き物ですが、川や池塘、湿原や高い山など、いろいろな環境がある尾瀬では特に多く見られます。寒いところにしかないトンボ、高い山にしかないチョウもいます。



△ベニヒカゲ



△ハッチョウトンボ



△ヘイケボタル